

国際大会 メダル30個以上

文京スポーツセンターで2019年12月、「第11回太田雄貴杯」が開催されました。太田さんは日本フェンシング界のパイオニアです。国際大会で獲得したメダルは30個以上、08年の北京オリンピックではフェンシングで日本人初の銀メダルをとりました。選手引退後は日本フェンシング協会会長として、得点表示や剣の動きを、LEDなど最新技術を使って見せるなど、フェンシングの普及に取り組んでいます。あるインタビューで「できない理由をさがすより、できる理由をさがす」「誰かのせいにした段階で成長がとまる」と話しており、心に残りました。(小5/ゆき)

フェンシング 太田雄貴さん

オリンピック・パラリンピック

区ゆかりの選手たち

こども記者は区ゆかりのオリンピック・パラリンピック選手について取材しました。

ゴールボール

山口凌河さん



ゴールボールを投球する山口凌河選手
—2021年2月、毎日新聞社提供

パワーをいかして得点

ゴールボールの山口凌河選手は文京区にある東洋大学の出身です。中学2年生のときに、目の難病の「レーベル病」にかかり、盲学校でゴールボールに出会いました。2013年に世界ユース選手権で優勝し、18年に男子日本代表強化指定選手に選出され、東京パラリンピック代表選手に内定しました。速攻の正確なボールコントロール、パワーをいかした得点力が持ち味です。(小6/山下初夏)

戦争負傷者のリハビリから

山口凌河選手が東京パラリンピックの初代表に内定しているゴールボールは、第二次世界大戦で視覚障害を負った軍人たちのリハビリテーションプログラムとして考案されたチームスポーツです。完全に目隠しした選手3人がコートに入り、控え選手とエスコートは各3人まで認められています。ボールは硬いゴム製で、中に鈴がはいっています。前半後半各12分で、ボールをたくさんゴールに入れた方が勝ちです。サッカーに似ています。(小6/金原更紗・小4/金原友禪)

日本人初のオリンピック選手

日本人初のオリンピック選手には文京区にある東京帝国大学(現東京大)の学生だった三島弥彦がいます。三島は審判員を頼まれた「オリンピックの出場者予選会」に選手として飛び入り参加し、1912年のストックホルム・オリンピックの陸上短距離走選手として選ばれました。当時、日本からストックホルムまで電車と汽船を乗り継いで17日間。1000円、2000円、4000円に出場した三島は、欧米人選手に完敗しました。この時、たった2人だった日本人選手は今回の東京大会では約600人。苦勞して参加した三島らパイオニアがいたからこそ、今の選手の活躍があるのだと思います。(小6/大迫輝)

陸上短距離走 三島弥彦

たくさんの音楽家

ドイツの面積は、約35万7400平方キロメートルで日本とほぼ同じですが、人口はおよそ8200万人で日本の約3分の2です。16の州によって祝日が異なります。宗教がカトリックとプロテスタントに分かれているからです。

世界遺産が多く、有名なケルン大聖堂の高さは157メートルで文京シビックセンター(141.70メートル)より高いです。ロマンチック街道の終点には、ノイシュバンシュタイン城があります。ホーエンツォレルン家のお城は「天空の城」と呼ばれています。また、ベートーベン、ブルグミュラーやメンデルスゾーンなどさまざまな音楽家を生み出しました。(小6/大迫輝)



スマホのアプリに登場したバーチャルのベートーベン。小柄なことに子どもたちは驚いていた

ドイツでさかんなスポーツはサッカーで、意外なことに乗馬も人気で、10代の女子のやりたいことのひとつだそうです。オリンピック・パラリンピックで期待されている種目はサッカーとカヌー。パラ陸上の強い選手が多いそうです。日本と一緒に応援したいです。(小6/松本匠平)

乗馬が女子に人気

「文の京・ドイツ文化講座～観光から学ぶドイツ!」が4月24日、シビックセンター26階のスカイホールで開かれました。

文の京・ドイツ文化講座～観光から学ぶドイツ!

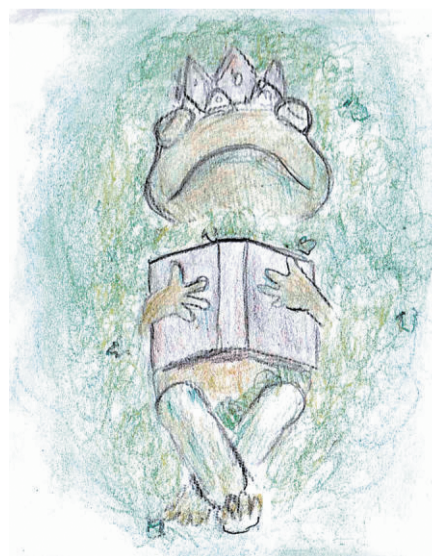
屋根の色を統一

ドイツと日本との交流は1861年から始まりました。面積は日本とほぼ同じで首都はベルリン、9カ国に囲まれ、景観を大切にしている屋根の色を統一しているそうです。お城は2万ありシンドレラ城のモデルになったノイシュバンシュタイン城もあります。観光街道は約1500あります。(小5/豊島悠太)

メルヘン街道の銅像

ドイツの約150の街道はそれぞれに名前がありま

ドイツホストタウン情報



かえるの王様の像
—イラスト木村夏央

す。私が興味を持ったメルヘン街道には、グリム童話の登場人物の銅像があり、「ブレーメンの音楽隊」、「ハーメルンの笛吹き男」、「かえるの王さま」が紹介されました。「かえるの王

さま」は、しげみの上にかえるが寝ころがって本を読んでいる姿で、とても可愛いです。全長は約600センチ、東京からだいたい青森までの距離です。(小5/木村夏央)

ゴシック様式最大の聖堂

文京シビックセンターでドイツ観光局の武井由起さんにお話を伺いました。ドイツの世界遺産は46件で日本の2倍。一番多いのは城や大聖堂や教会などの古くからある建築物で、中でも、ケルン大聖堂は、ステンドグラスや先

端がとがっている塔が特徴的なゴシック様式としては世界最大です。

パンは3000種類を超え、主にライ麦を使用しているパンが多いです。塩味をきかせた食事系のパンや、甘く仕上げたパンなど、味も形もさまざま、通販でも購入できます。(小5/小澤一葉)